

職場の『今』を教えて

全司法は、最高裁も「活動に敬意を表する」「意見は謙虚に聞くべき」組織だと位置づけており、職員代表として交渉することで要求を前進させ、裁判所を働きやすい職場にしてきました。

今、職場はどんな様子なのか、あらためてみなさんの声を聞かせていただき、より良い職場を作っていきたいと考えています。ぜひ、アンケートにご協力ください。

※ アンケートはオンラインでも回答いただけます。⇒



Q 1 あなたは、申告の有無を問わず、実態として1か月間にどのくらい超過勤務をしていますか？（始業前や昼休み、休日を含む）

- ① 超過勤務はしていない ② 1時間以内 ③ 1時間を超え5時間まで ④ 5時間を超え10時間まで ⑤ 10時間を超え20時間まで ⑥ 20時間を超え30時間まで ⑦ 30時間を超え45時間まで ⑧ 45時間を超え60時間まで ⑨ 60時間を超える

回答欄

回答に関するコメントや具体的な実態などを書いてください

Q 2 今、裁判所のデジタル化が進められていますが、デジタル化によって便利になったり、仕事がスムーズになる等のメリットを感じることはありますか？

- ① メリットを感じる ② どちらかと言えばメリットを感じる ③ どちらとも言えない ④ どちらかと言えばメリットは感じない ⑤ メリットは感じない

回答欄

回答に関するコメントや具体的な実態などを書いてください

Q 3 パワハラ、セクハラなど職場からあらゆるハラスメントをなくすことが重要です。あなた自身がハラスメントを受けたり、周りで受けている職員を見たことはありますか？

- ① 自身が受けている ② 過去に受けたことがある（現在は解決している）
③ 周りの職員が受けている ④ 過去に受けている職員を見た ④ ない （複数回答可）

回答欄

回答に関するコメントや具体的な実態などを書いてください

Q 4 全司法は以下のような項目で当局との交渉を実施しています。あなたにとって、特に重要だと思う要求をあげてください。

回答欄

- ① 人員 ② 賃金 ③ 「国民のための裁判所」の実現 ④ 労働時間短縮・超勤縮減 ⑤ 職員の健康管理・安全確保 ⑥ デジタル化への対応 ⑦ 労働基本権の確立 ⑧ 民主的公務員制度の確立（人事評価制度など） ⑨ 高齢者雇用・再任用制度 ⑩ 職員制度（職種ごとの課題） ⑪ 採用・異動 ⑫ 庁舎・機械設備など ⑬ 公務員宿舎 ⑭ 旅費・庁費 ⑮ 休暇・休業・次世代育成支援対策 ⑯ ジェンダー平等・母性保護等、 ⑰ 宿日直 ⑱ 労働組合活動の権利 ⑲ 社会保障・共済制度 ⑳ 昇格 （複数回答可）

回答に関するコメントや具体的な要求を書いてください

FACE SHEET

※ 集計結果の分析、検討のために、以下の項目を教えてください。

- F 1 性別 ① 女 ② 男
- F 2 年代 ① 20歳未満 ② 20歳代 ③ 30歳代 ④ 40歳代
⑤ 50歳代 ⑥ 60歳代以上
- F 3 職種 ① 事務官 ② 書記官 ③ 速記官 ④ 家裁調査官
⑤ 法廷警備員 ⑥ 営繕技官 ⑦ 看護師 ⑧ 運転手
⑨ 電話交換手 ⑩ 守衛 ⑪ 庁務員 ⑫ 汽かん士
- F 4 所属庁 ① 最高裁 ② 高地家裁本庁（併設簡裁・検審を含む）
③ 支部（併設簡裁・検審を含む）、④ 独立簡裁 ⑤ その他
- F 5 配置部署 ① 裁判部 ② 事務局 ③ 部署が分かれていない小規模庁等
④ その他
- F 6 組合加入 ① 加入している ② 加入していない

項目	回答
F 1	
F 2	
F 3	
F 4	
F 5	
F 6	

私の要求書

あなたの要求、全司法の活動や要望（やってほしいこと）などについて、自由に書いてください。

○ 所属支部から連絡がある場合は、以下について記載してください。

昇格要求の前進や組合費の計算のために必要な情報について、下記に記載してください。

あなたの4月1日現在の級・号俸… () 級 号俸

生年月： 年 月 現在の級になった年月： 年 月 採用年月： 年 月

※ この欄の記載は個人情報保護法等の趣旨に基づき、昇格改善や組織強化・拡大のとりくみに利用します

アンケートに記載した内容やその他の要求について具体的に解決を求めたい事項がある場合は、以下に所属と氏名を記載して、組合役員に提出してください。

職 場

氏 名